

歴史文化と近代遺産を訪ねる・足利キャラバン

足利市は、足利源氏発祥の地であり、天喜2年（1054年）に藤原秀郷の子孫、足利大夫成行が両崖山に城を築き、足利氏と称して代々この地を支配した。

鎌倉時代には足利上総介義兼（足利尊氏6代の祖）が居館を堀の内（現在の鑢阿寺）に置いてこの地を治めた。

また、小野篁が講書の地として1100年余年の昔、日本最古の「足利学校」を創立し、東洋の総合大学として多くの弟子を育成したと言われている。

足利は、古くから織物の産地として知られ、近代にはいるとトリコット、ニット製品を始めあらゆる繊維製品の産地として発展し、加えて首都圏に近接しているためプラスチックや金属加工産業も栄えた。

鑢阿寺、足利学校を中心とした中世の歴史遺産とそれを活かした街並み整備ゾーンや、近代の産業遺構が豊富に残る市域を巡り、歴史と産業をいかしたまちづくりを視察する。

また、足利工業大学名誉教授である福沢宗道氏が収集した蔵書を公開してる足利建築文庫を訪ね、同氏のお話を伺う予定。

午前中は東京からの通り道に位置する群馬県立館林美術館に立ち寄り、モダンなランドスケープデザインを見学する。

集 合	2012年5月19日（土） 10:00（時間厳守）
	東武伊勢崎線 館林駅 駅前広場
出 発	10:05（貸し切りバス利用）
昼 食	足利市内（予約済）
参加費	会員 2,000円 一般 3,000円 学生 1,000円 [バス代、資料代含む。昼食・懇親会費用及び現地までの電車代は別途]
	※協力法人社員、TDA会員は「会員料金」です。

申込先 栗原 [JUDI関東ブロック運営委員]
e-mail kurihara@u-planet.jp
TEL 03-3847-3555 FAX 03-3847-3375
携帯 090-2460-6283（当日のみ）

歴史文化と近代遺産を訪ねる・足利キャラバン

タイムテーブル

10:05	東武伊勢崎線 館林駅 発
	[バス移動]
10:20	群馬県立館林美術館 着
11:50	群馬県立館林美術館 発
	[バス移動]
12:30	足利市内（レストランぽるか） 着
	[昼食]
13:30	レストラン 発
	[バス移動]
14:00	織姫神社 着
	見学後自由行動（街歩き）～足利織物伝承館～足利商工会議所 ～鑿阿寺～足利学校～石畳通り周辺街並み（現地ガイドあり）
17:00	足利建築文庫（岩下書店5階）に集合
17:30	解散
18:00	懇親会（場所未定）
19:30	解散

東武伊勢崎線 時刻表

行き	浅草駅発	8:50	→	館林駅着	9:52	[りょうもう5号]
帰り	足利市駅発	18:05	→	浅草駅着	19:25	[りょうもう40号]
	足利市駅発	18:37	→	浅草駅着	19:55	[りょうもう42号]
	足利市駅発	19:03	→	浅草駅着	20:25	[りょうもう44号]
	足利市駅発	19:42	→	浅草駅着	21:05	[りょうもう46号]
	足利市駅発	20:34	→	浅草駅着	21:55	[りょうもう48号]